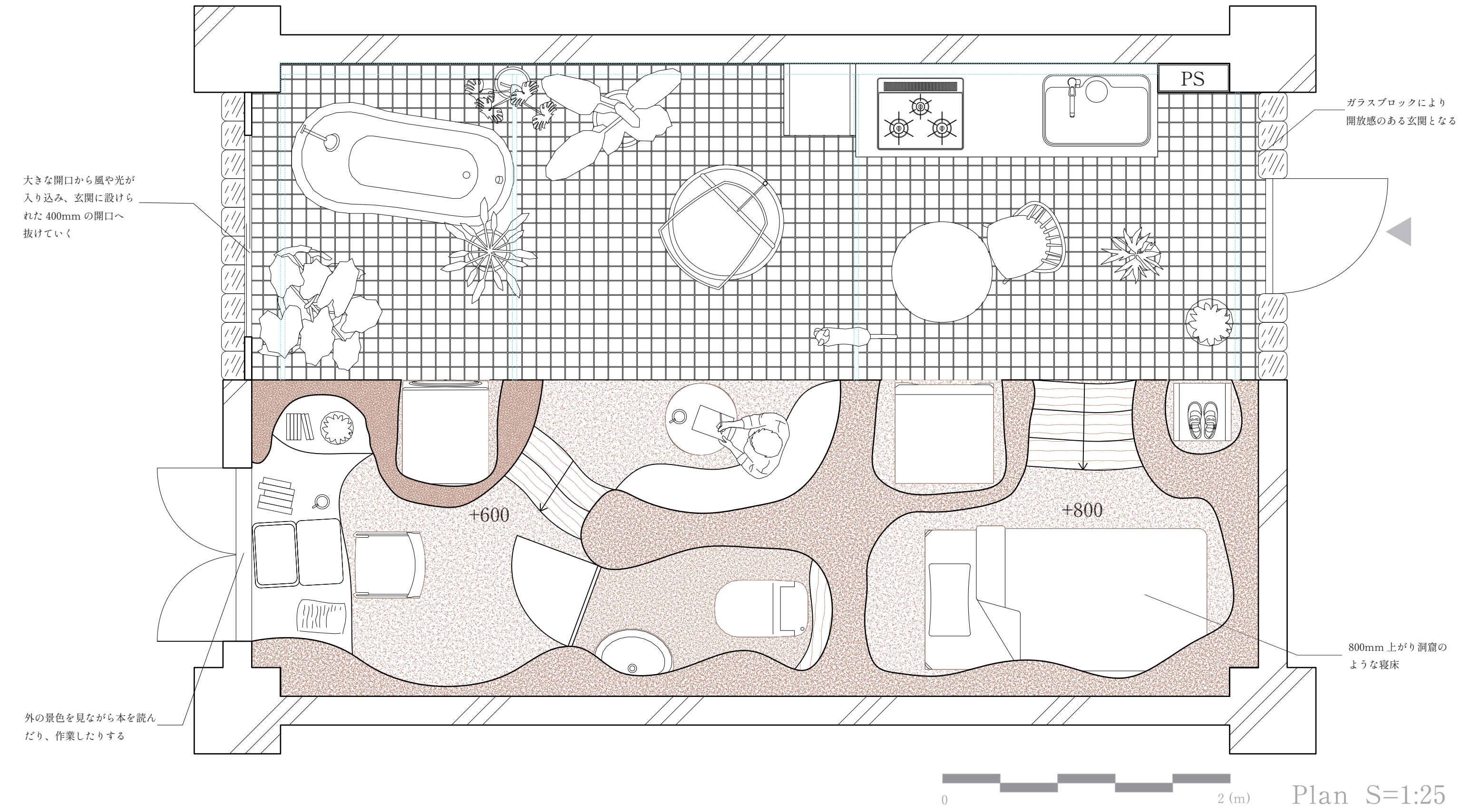




二断面の家





背景

2021 年、彼女は大学に入学すると同時にワンルームで 1 人暮らしを始めた。ところが新型コロナウイルスの影響により授業はオンライン、ステイホームを余儀なくされた。本来ならば自宅と大学という 2 つの世界を行き来するはずであったが、ワンルームという変化のない 1 つの世界の中で 1 日の生活を終えるという日々を送っていた。ある日、ふと今の住まいに **2 つの面** が現れたらどのような生活になるだろうかと想像を膨らませた。本設計はここから始まる。

プロセス



展望

一般的な賃貸住宅は、住む人が手を加える余白がないように設計されている。コロナ下では多くの人の生活がワンルームの中で完結した。彼女には、二断面のある空間が必要だったのかもしれない。こちらから見ると、その向こう側にはもう一つの世界が広がっていて、向こうから見るとこちら側にもう一つの世界が広がっている。これは、外に出られない日々の中で、住まいに「もう一つの世界」潜ませ、芽生えさせる提案である。